

締約国会議また不参加

松野官房長官が表明

松野博一官房長官は

たものです。

27日の記者会見で、米
ニコール・カーラーで同日本か
ら開催予定の核兵器禁
止条約第2回締約国会
議へのオブザーバー参
加を見送ると表明しま
した。日本は世界唯一
の戦争被爆国でありな
がら、2回連続の不参
加となります。政府に
参加を求めてきた被爆
者や国内外の市民の
期待を裏切るもので
す。

松野氏は、締約国会
議への不参加の理由と
して、「核兵器条約に「核
兵器国」が一ヵ国も参加
していない」と強調。
5月の主要7ヵ国
(G7) 広島サミット
で発出した「核軍縮に

関するG7首脳広島ビ
ジョン」をステップ
に、「現実的」な取り組
みを進めるとしまし
た。しかし、同ビジョ
ンは中国やロシアの核
を非難する一方、G7
諸国の核保有を「防衛
目的」だと正当化。被
爆地・広島の地で「核
抑止」を肯定し、被爆
者の思いを踏みにじっ